

施工説明書

バットスライド

このたびは、バットスライドをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に取り付けてください。特に「安全上のご注意」は、取り付け前に必ずお読みください。
 - 説明書に記載のない方法で施工されたことにより事故や損害が生じた場合、当社は責任を負いかねます。
また、その施工が原因で生じた不具合は、製品保証の対象外となります。
 - 本製品はコウモリ対策専用です。本来の用途以外には使用しないでください。また、コウモリを傷つけたり捕獲したり、直接触れる、追い立てるといった用途には使用しないでください。
 - 人の出入口の直上や駐車スペースの上部など、落下した場合に危険が生じるおそれのある場所では、本説明書に基づき、安全性を十分に考慮したうえで設置の可否をご判断ください。
 - 人感センサー、防犯カメラ、照明器具の近くに設置する場合は、これらの機能がさまたげられるおそれがあることに十分ご注意のうえ、施工してください。
 - 各種点検口をふさがないでください。
 - 軒天換気材がある場合、開口を完全にふさぎますと換気が不足し、結露、断熱材の湿り、木部の腐朽を招くおそれがあります。
開口をふさがないように、ご注意ください。
 - 建物や地域によっては、建築基準法上、取り付けができない場合がございます。あらかじめ管轄の地方自治体の担当部署へお問い合わせください。
 - 次のような設置面には貼り付けしないでください。十分な接着力が得られず、落下の原因となります。
 - ・フッ素塗装など、汚れが付きにくい仕上げの面
 - ・砂壁状の吹付け仕上げの面
 - ・経年により塗膜が粉化している面
 - ・大きな凹凸や段差があり、製品が密着しない面
 - 軒天や玄関上部への取り付けは高所作業となります。脚立やはしごの設置状況を確認し、転倒・落下に十分ご注意のうえ作業してください。
 - 気温15℃未満の場合は、テープをヒートガン等で加温してから施工してください。
 - 設置面の汚れ・油分は、あらかじめ拭き取ってください。汚れや油分が残っていると、接着力が低下し、落下の原因となります。
 - 設置面が濡れている場合は、水分を拭き取り、乾いてから貼り付けてください。雨のあとや、朝露・結露が生じている場合は、特にご注意ください。
 - 本製品は、粘着テープまたは接着剤による固定を標準としています。ビス・ネジ・釘などで外壁や軒天に必要以上に深い穴あけや過度な締め付けを行う場合、外壁材の割れや内部の防水シートの損傷を招き、雨水の侵入や結露の原因となるおそれがあります。
 - 高温・多湿の環境や雨がかかる箇所では、粘着力が低下する場合があります。また、屋外でご使用になるため、紫外線や熱により、製品自体も年月とともに劣化します。設置後は定期的に状態を確認し、浮き、はがれ、変形、破損が認められた場合は、速やかに貼り直しまたは交換を行ってください。
 - 本製品は粘着テープを使用しているため、取り外しの際に外壁や軒天の塗装がはがれる可能性があります。
このリスクをご理解のうえ、施主様と打ち合わせを行ってからご使用ください。
 - 軒天の材質によっては、取り外しの際に表面がはがれることがあります。表面の強度が低い材質では、塗膜だけでなく、下地の材料ごととはがれる場合があります。
 - 粘着剤や接着剤が残った場合は、外壁の仕上げに影響しない方法で除去してください。溶剤を使用しますと塗膜を傷めるおそれがあります。
 - 本製品、梱包材および残材を廃棄する際は、お住まいの地域の分別ルールおよび関係法令に従って適切に処理してください。
- 次のような場合は、当社窓口へお問い合わせください。
- ・設置面に十分な接着力が得られるか、判断がつかないとき
 - ・換気材や設備の位置により、設置場所を確保できないとき
 - ・推奨する方法での固定が難しいとき
 - ・そのほか、本説明書だけでは判断できないことがあるとき
- 【お問い合わせ先：080-4476-8707】

安全上のご注意

必ずお守りください

- 誤った施工をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。
- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

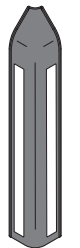
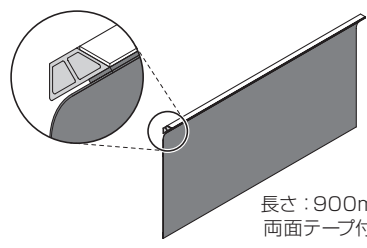
注意



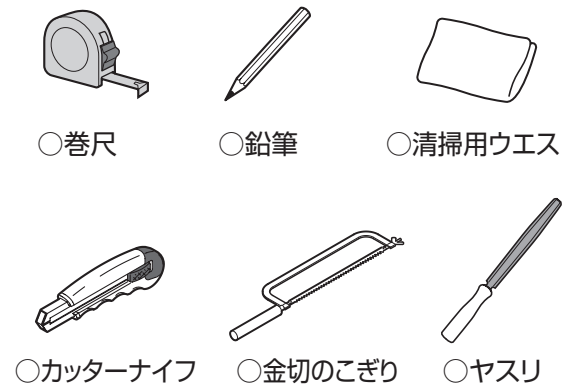
必ず守る

- 本製品は、コウモリが玄関、軒天まわりに滞留するのを防ぐための製品です。
目的以外の用途には使用しない
- 施工前に、設置面の汚れ・油分・水分を十分に拭き取る
これらが残っていると接着力が低下し、落下の原因となります。

部品・部材

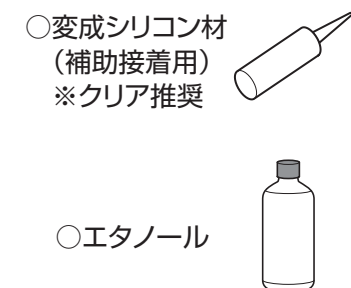
部品・部材名	バットスライド入隅パーツ	バットスライドユニットシート	隙間埋めテープ	施工説明書
姿図	 両面テープ付き	 長さ:900mm 両面テープ付き	 25mm×250mm	
入数	1本	1セット	1枚	1部

使用工具



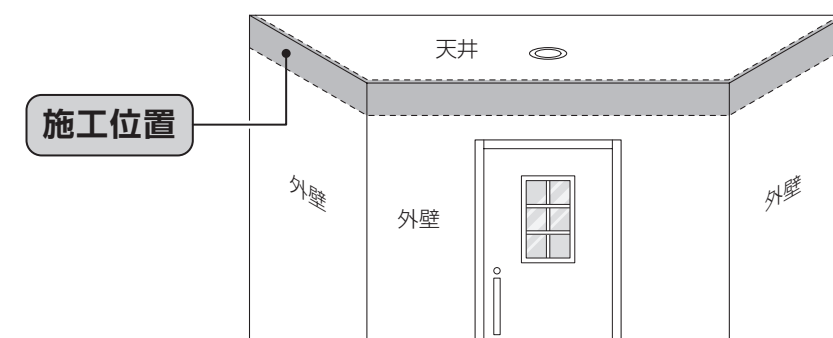
事前準備物

※事前にご準備ください。



施工位置

●玄関上部(天井面と外壁の取り合い部分)に設置します。

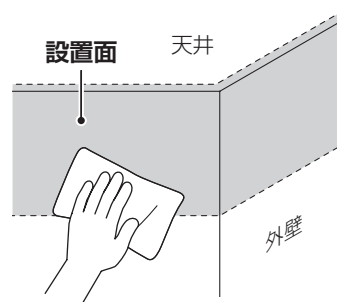


施工手順

1 設置面の清掃・脱脂

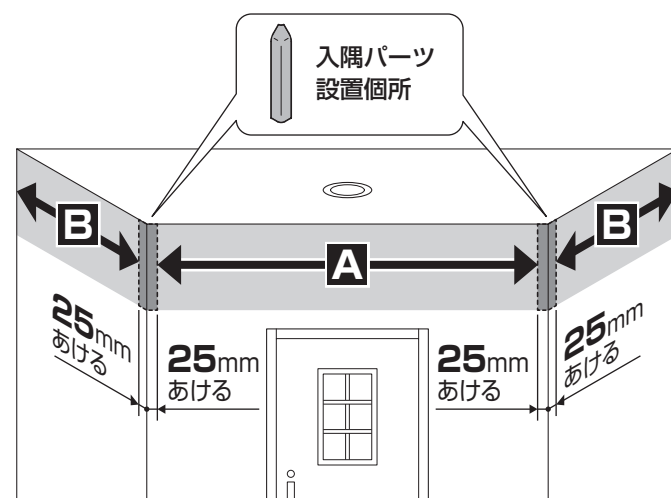
重要!

両面テープでの固定のため、
設置面の汚れを拭き取ってきれいにしてください。
設置部表面をエタノールなどで脱脂してください。



2 シートユニットのカット

① シートユニットの寸法を確認する



A 寸法

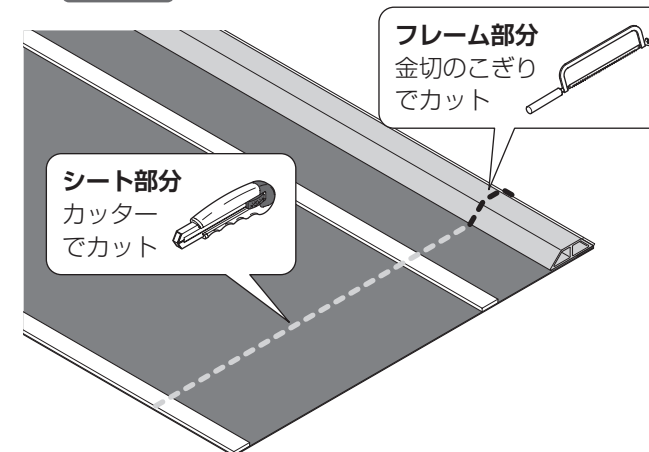
横幅から 入隅パーツ (2か所分)
50mm を引いた寸法

B 寸法

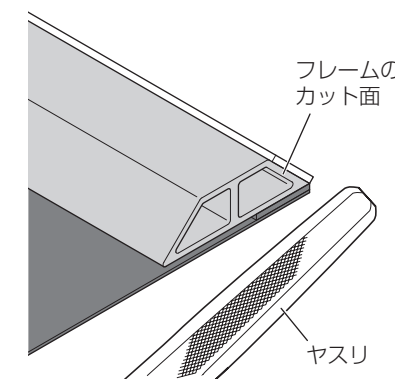
奥行きから 入隅パーツ (1か所分)
25mm を引いた寸法

② シートユニットをカットする

お願い 垂直にカットしてください。

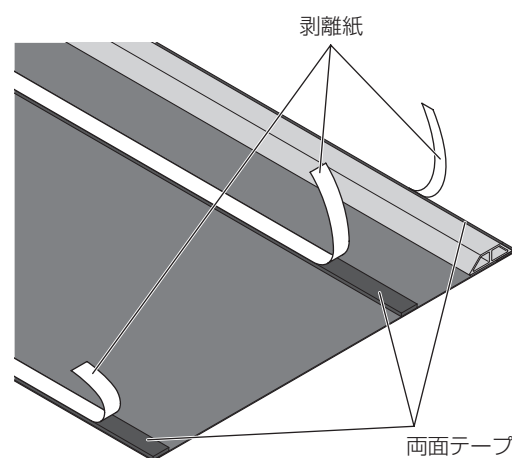


③ フレームのカット面をヤスリがけする

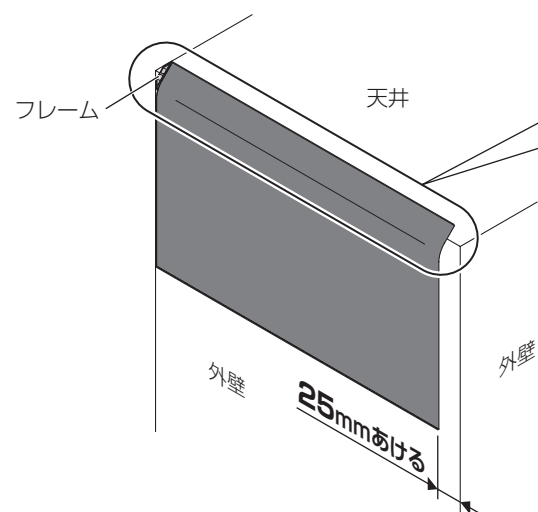


3 シートユニットの取り付け

① 両面テープの剥離紙をはがす (3か所)

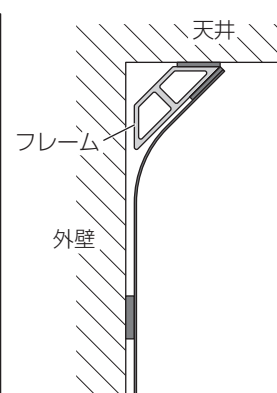


② フレームを天井に仮固定して角度を合わせる

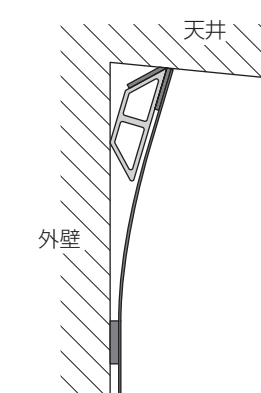


※天井と外壁の角度によって、
フレームの合わせ方が異なります。

・90度の場合



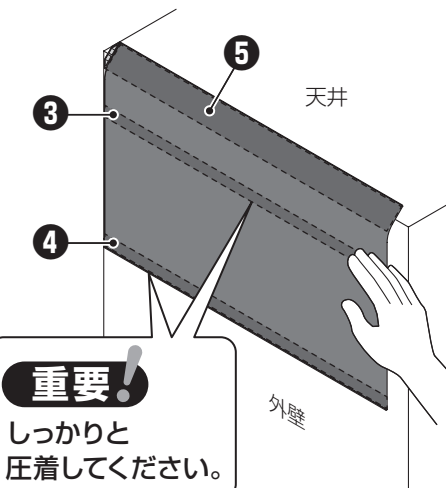
・角度がついている場合



- ③ シート上部の両面テープを貼り付ける
- ④ シート下部の両面テープを貼り付ける
- ⑤ フレームを本貼りする

外壁がサイディング仕上げなどで
シートユニットが貼り付きにくい場合は、
外壁側のシート裏面に点付で変成シリ
コン材を使用して固定してください。

変成シリコン材



重要!

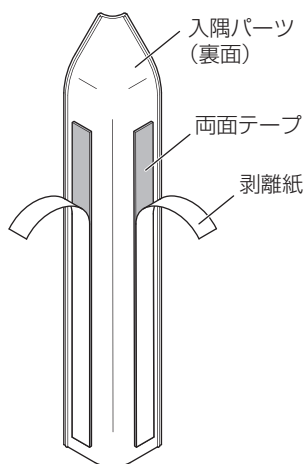
しっかりと
圧着してください。



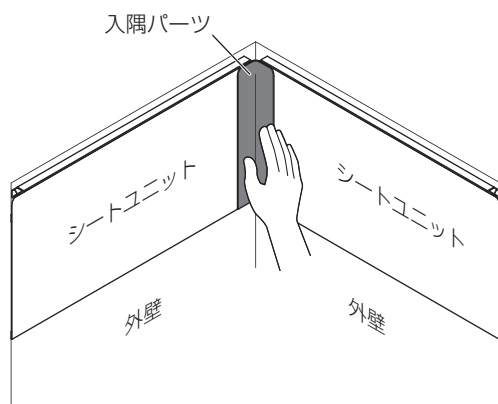
次のページに進んでください。

4 入隅パーツの取り付け

- ① 入隅パーツ裏面の
両面テープの
剥離紙をはがす



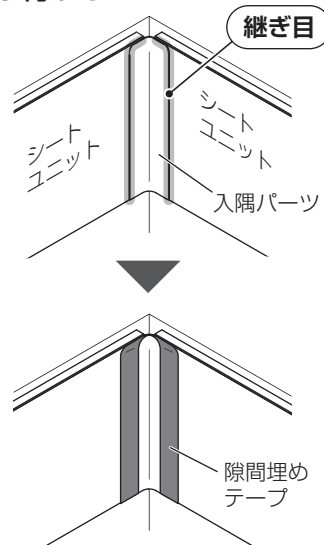
- ② 入隅パーツを
天井面および外壁面に
貼り付ける



シート表面の傷付き防止のための透明フィルムを必ずはがしてご使用ください。

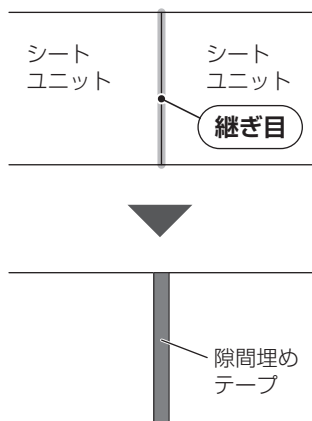
5 隙間埋めテープの貼り付け

- ① 入隅パーツとシートユニットの
継ぎ目に隙間埋めテープを
貼り付ける



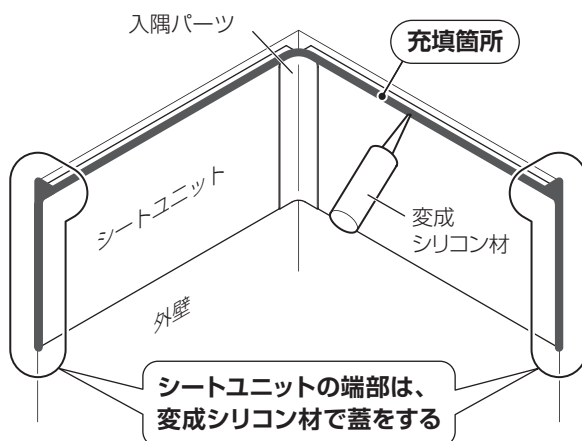
5 (つづき)

- ② 隣り合うシートユニットの
継ぎ目に隙間埋めテープを
貼り付ける



6 仕上げ

- ① 入隅パーツ・シートユニットの上部と
シートユニットの端部に
変成シリコン材を充填する



- ② 変成シリコン材の
表面をならして
滑らかに仕上げる



施工完了

施工後の確認に
進んでください。

施工後の確認

- シートユニットのシート部分が確実に固定されているかを確認してください。
- 入隅パーツが浮いていないかを確認してください。
- シートユニットのシート部分にたるみや隙間がないかを確認してください。
- コーキング処理が均一に仕上がっているかを確認してください。